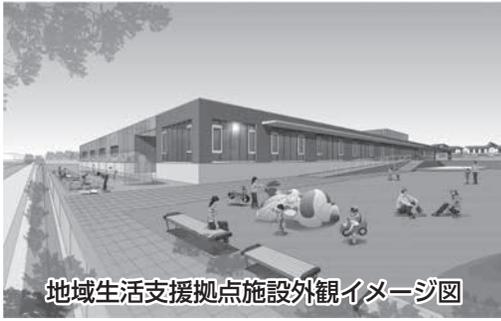


地域生活支援拠点施設  
整備工事の進捗状況

## 地

域生活支援拠点施設整備事業は、近隣住民への住民説明会を経て、4月22日に地域生活支援拠点施設新築工事の起工に伴う安全祈願祭（地鎮祭）を設計および工事監理者の株式会社創建社、施工業者の岩倉建設株式会社、当法人の夏目理事長が参列するなか、虻田神社宮司により厳粛に行いました。新型コロナ



地域生活支援拠点施設外観イメージ図

ナウシルス感染予防対策のため、前述のとおり三者により神事のみを執り行いました。

この事業は、あぶた福祉会中長期計画における第2期工事として、障がいのある人の高齢化・重度化や保護者などの亡き後を見据え、相談や緊急時の受け入れ対応、専門的人材の確保養成といった居住支援のための機能を有し、住み慣れた地域で安心して暮らしていただけるよう、地域生活支援拠点と障がい者や高齢者・子どもなどが共に支え合い、ふれあうことのできる複合的な機能を有した施設を整備するものです。

現在、基礎躯体工事の段階で順調に進んでいます。かつこう台区住民をはじめ町民の皆さんには、工事による騒音、大型車両の出入りと何かと迷惑をかけているところですが、施工業者には、騒音対策と交通安全などに万全を尽くすよう指示していますので、理解の程、よろしくお願います。

建築工事の完成は、来春3月を予定していますが、地域住民の皆さんへのお披露目として内覧会を実施する予定です。新規事業の詳細などは、別途お知らせします。

## ◆工事の概要

■工事名 地域生活支援拠点施設新築工事

■場所 高砂町128番5

■面積 8451・14平方

メートルの一部(2987・

90平方メートル)

■名称 さぼーとステーション(仮称)

■構造 鉄骨造 平屋建

■建築面積 1262・92平方

■延床面積 1171・50平方

■主要設備 全館バリアフリー、機能訓練室、創作室、

音楽・学習室、多目的トイレ、介護機械浴室、介護浴室、シャワー室、食堂(カフェ)、会議室、研修室、冷房・暖房設備、発電設備など

■着手日 令和2年4月3日

■竣工日 令和3年3月31日(予定)

■その他 建設区画内外構工事

## 合同日中活動

6月26日、今年初めての合同日中活動を企画し、そうめんとかき氷のレクを実施しました。昨年から取り組みで、主に午後の活動時間を利用して日中活動班(作業グループ、介護グループ、いこい、家政班)が合同で活動を行っています。室内での活動が多いことから、全体で楽しめるレク活動を企画し、気分転換を図る目的で実施しています。

今回は暑い日が続く中で清涼感を感じてもらうために、そうめんとかき氷を食べました。昨年実施した流しそうめんが好評で「今年も流しそう

めんを！」と思ってきましたが、新型コロナウイルスの影響で、今年は断念。施設でも感染対策として、利用者はもちろん職員もうがいや手洗い消毒を行い、気を付けています。

行事も中止にせざる得ない中で、少しでも季節を感じ、涼しさを感じる内容を考え、今年はそうめんを個別に盛って食べました。みんなでそうめんを食べた後、久しぶりのかき氷も好評で、笑顔で嬉しそうに一気に食べていました。利用者からも「流しそうめんやりたかった」との声が聞かれ、流しそうめんができるようになったら、大盛りのそうめんを準備して、とことん楽しみたいのです。

全体での活動は難しいですが、今年の活動状況を見ながら、可能な時間に実施したいと考えています。普段作業で頑張っている利用者皆さんが気分転換につながるような楽しい企画を模索し、今後実施できるようにしていきたいです。